

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成24年6月15日
【事業年度】	第71期（自平成22年4月1日至平成23年3月31日）
【会社名】	鴻池運輸株式会社
【英訳名】	Konoike Transport Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 鴻池 忠彦
【本店の所在の場所】	大阪市中央区備後町二丁目6番8号
【電話番号】	06(6271)4600(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役兼常務執行役員 財務経理本部本部長 清水 正義
【最寄りの連絡場所】	大阪市中央区備後町二丁目6番8号
【電話番号】	06(6271)4600(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役兼常務執行役員 財務経理本部本部長 清水 正義
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年6月27日に提出した第71期（自平成22年4月1日至平成23年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

4 関係会社の状況

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

セグメント情報等

事業の種類別セグメント情報

セグメント情報

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

4【関係会社の状況】

(訂正前)

名称	住所	資本金 (百万円)	主要な事業の内容	議決権の 所有割合 (%)	関係内容
KONOIKE-PACIFIC CALIFORNIA, INC. (注3)	米国 カリフォルニア州 ロサンゼルス	US \$ 33,070千	国際物流事業	100.0	輸送業務等の委託 役員の兼任等..... 1名
KONOIKE TRANSPORT & ENGINEERING (USA), INC.	米国 カリフォルニア州 ロサンゼルス	US \$ 200千	国際物流事業	100.0 (100.0)	輸送業務等の委託 役員の兼任等.....無
KONOIKE GENERAL INC.	米国 カリフォルニア州 ロサンゼルス	US \$ 300千	国際物流事業	100.0 (100.0)	輸送業務等の委託 役員の兼任等.....無
青島遠洋鴻池物流有 限公司(注3・5)	中国 青島	RMB 35,500千	国際物流事業	49.0	輸送業務等の委託 役員の兼任等.....無
KONOIKE TRANSPORT & ENGINEERING (H. K.)LTD.	中国 香港	HK \$ 1,000千	国際物流事業	100.0	輸送業務等の委託 役員の兼任等.....無
KONOIKE VINATRANS LOGISTICS CO.,LTD (注3)	ベトナム ホーチミン	US \$ 3,401千	国際物流事業	60.0	輸送業務等の委託 役員の兼任等.....無
KONOIKE COOL LOGISTICS (THAILAND)CO.,LTD. (注5)	タイ バンコク	THB 10万	国際物流事業	49.0	役員の兼任等..... 1名
VENUS MARINE CO.,LTD.,S.A.	パナマ 共和国	US \$ 3千	国際物流事業	100.0	船舶の保有 役員の兼任等.....無

(注) 1. 主要な事業の内容欄には、セグメントの名称を記載しております。なお、「その他」は、当社グループの資産運用業務等を含んでおります。

2. 議決権の所有割合の()内は、間接所有で内数であります。

3. 鳳選鋳(株)、KONOIKE-PACIFIC CALIFORNIA, INC.、KONOIKE VINATRANS LOGISTICS CO.,LTD、青島遠洋鴻池物流有限公司は、特定子会社に該当します。

4. いずれも有価証券届出書又は、有価証券報告書を提出していません。

5. 持分は100分の50以下ではありますが、実質的に支配しているため子会社としたものであります。

6. (株)チーエス運送は平成22年9月に清算しました。

7. 平成23年4月1日をもちまして(株)JALスカイ関西は(株)Kスカイに、(株)JALグランドサービス関西は(株)Kグランドサービスに商号変更しております。

(訂正後)

名称	住所	資本金 (百万円)	主要な事業の内容	議決権の 所有割合 (%)	関係内容
KONOIKE-PACIFIC CALIFORNIA, INC. (注3)	米国 カリフォルニア州 ロサンゼルス	US \$ 33,070千	国際物流事業	100.0	輸送業務等の委託 役員の兼任等.....1名
KONOIKE TRANSPORT & ENGINEERING (USA), INC.	米国 カリフォルニア州 ロサンゼルス	US \$ 200千	国際物流事業	100.0 (100.0)	輸送業務等の委託 役員の兼任等.....無
KONOIKE GENERAL INC.	米国 カリフォルニア州 ロサンゼルス	US \$ 300千	国際物流事業	100.0 (100.0)	輸送業務等の委託 役員の兼任等.....無
青島遠洋鴻池物流有限公司(注3・5)	中国 青島	RMB 35,500千	国際物流事業	49.0	輸送業務等の委託 役員の兼任等.....無
KONOIKE TRANSPORT & ENGINEERING (H. K.) LTD.	中国 香港	HK \$ 1,000千	国際物流事業	100.0	輸送業務等の委託 役員の兼任等.....無
KONOIKE VINATRANS LOGISTICS CO., LTD (注3)	ベトナム ホーチミン	US \$ 3,401千	国際物流事業	60.0	輸送業務等の委託 役員の兼任等.....無
KONOIKE COOL LOGISTICS (THAILAND) CO., LTD. (注3・5)	タイ バンコク	THB 100,000千	国際物流事業	49.0	役員の兼任等.....1名
VENUS MARINE CO., LTD., S.A.	パナマ 共和国	US \$ 3千	国際物流事業	100.0	船舶の保有 役員の兼任等.....無

- (注) 1. 主要な事業の内容欄には、セグメントの名称を記載しております。なお、「その他」は、当社グループの資産運用業務等を含んでおります。
2. 議決権の所有割合の()内は、間接所有で内数であります。
3. 鳳選鋳(株)、KONOIKE-PACIFIC CALIFORNIA, INC.、KONOIKE VINATRANS LOGISTICS CO., LTD、青島遠洋鴻池物流有限公司、KONOIKE COOL LOGISTICS(THAILAND)CO., LTD.は、特定子会社に該当します。
4. いずれも有価証券届出書又は、有価証券報告書を提出していません。
5. 持分は100分の50以下ではありますが、実質的に支配しているため子会社としたものであります。
6. (株)チーエス運送は平成22年9月に清算しました。
7. 平成23年4月1日をもちまして(株)JALスカイ関西は(株)Kスカイに、(株)JALグランドサービス関西は(株)Kグランドサービスに商号変更しております。

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【注記事項】

(セグメント情報等)

【事業の種類別セグメント情報】

(訂正前)

前連結会計年度(自平成21年4月1日至平成22年3月31日)

	工場構内運搬 事業 (百万円)	輸送事業 (百万円)	機工事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
(1) 外部顧客に対する売上高	80,583	94,824	10,770	13,837	200,015	-	200,015
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	849	2,269	320	1,373	4,813	(4,813)	-
計	81,432	97,094	11,090	15,211	204,829	(4,813)	200,015
営業費用	76,063	93,410	10,649	14,710	194,833	14	194,848
営業利益	5,369	3,683	441	501	9,995	(4,828)	5,167
資産、減価償却費、減損損失及び資本的支出							
資産	<u>35,943</u>	<u>83,548</u>	<u>4,206</u>	<u>19,314</u>	<u>143,014</u>	<u>17,525</u>	160,539
減価償却費	1,734	3,034	85	1,068	5,922	569	6,492
減損損失	227	226	-	-	453	-	453
資本的支出	2,744	5,475	48	1,595	9,864	202	10,066

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分を採用しております。

なお、各事業の内容は「第1企業の概況 3. 事業の内容」に記載しております。

2. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用(4,845百万円)の主なものは、当社の本社総務部門等管理部門に係る費用であります。

3. 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産(30,327百万円)の主なものは、当社での余資運用資金(現金及び預金、有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

(訂正後)

前連結会計年度(自平成21年4月1日至平成22年3月31日)

	工場構内運搬 事業 (百万円)	輸送事業 (百万円)	機工事業 (百万円)	その他事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益							
(1) 外部顧客に対する売上高	80,583	94,824	10,770	13,837	200,015	-	200,015
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	849	2,269	320	1,373	4,813	(4,813)	-
計	81,432	97,094	11,090	15,211	204,829	(4,813)	200,015
営業費用	76,063	93,410	10,649	14,710	194,833	14	194,848
営業利益	5,369	3,683	441	501	9,995	(4,828)	5,167
資産、減価償却費、減損損失及び資本的支出							
資産	<u>34,035</u>	<u>84,617</u>	<u>4,694</u>	<u>20,034</u>	<u>143,382</u>	<u>17,157</u>	160,539
減価償却費	1,734	3,034	85	1,068	5,922	569	6,492
減損損失	227	226	-	-	453	-	453
資本的支出	2,744	5,475	48	1,595	9,864	202	10,066

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分を採用しております。

なお、各事業の内容は「第1企業の概況 3. 事業の内容」に記載しております。

2. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用(4,845百万円)の主なものは、当社の本社総務部門等管理部門に係る費用であります。
3. 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産(29,838百万円)の主なものは、当社での余資運用資金(現金及び預金、有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

【セグメント情報】

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
 (訂正前)

前連結会計年度(自平成21年4月1日至平成22年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸 表上額 (注)3
	複合ソ リユーショ ン事業	国内物流事 業	国際物流事 業	合計				
売上高								
外部顧客への売上高	135,786	41,196	23,032	200,015	0	200,015	-	200,015
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,245	1,975	169	3,390	70	3,461	3,461	-
計	137,032	43,172	23,201	203,406	70	203,476	3,461	200,015
セグメント利益又は損失 ()	8,507	1,565	196	9,877	32	9,909	4,742	5,167
セグメント資産	87,428	34,903	19,337	141,669	9,725	151,394	9,145	160,539
その他の項目								
減価償却費	4,077	1,474	601	6,153	6	6,159	332	6,492
のれん償却額	105	12	-	117	-	117	-	117
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	7,967	1,407	485	9,860	-	9,860	206	10,066

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社グループの資産運用業務等を含んで
 おります。

2. 調整額は以下の通りであります。

(1) セグメント利益の調整額 4,742百万円には、セグメント間取引消去 3,461百万円、各報告セグメントに配分し
 ていない全社費用 1,281百万円が含まれております。全社費用は、当社の総務部門等管理部門に係る費用であり
 ます。

(2) セグメント資産の調整額9,145百万円には、セグメント間の相殺消去等 35,066百万円、全社資産44,211百万円が
 含まれております。

(3) 減価償却費の調整額は、全社資産の減価償却費であります。

(4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産の増加額であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸 表上額 (注)3
	複合ソ リユース ン事業	国内物流事 業	国際物流事 業	合計				
売上高								
外部顧客への売上高	145,659	40,906	24,535	211,102	0	211,102	-	211,102
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,043	1,834	131	3,009	71	3,080	3,080	-
計	146,703	42,740	24,666	214,111	71	214,183	3,080	211,102
セグメント利益	9,116	1,231	249	10,597	20	10,617	4,877	5,739
セグメント資産	91,214	33,490	16,774	141,479	11,101	152,580	4,443	157,024
その他の項目								
減価償却費	4,385	1,481	589	6,457	5	6,462	218	6,681
のれん償却額	179	12	-	191	-	191	-	191
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	5,735	1,186	695	7,617	-	7,617	352	7,970

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社グループの資産運用業務等を含んでおります。

2. 調整額は以下の通りであります。

(1) セグメント利益の調整額 4,877百万円には、セグメント間取引消去 3,080百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 1,796百万円が含まれております。全社費用は、当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

(2) セグメント資産の調整額4,443百万円には、セグメント間の相殺消去等 36,893百万円、全社資産41,337百万円が含まれております。

(3) 減価償却費の調整額は、全社資産の減価償却費であります。

(4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産の増加額であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(訂正後)

前連結会計年度(自平成21年4月1日至平成22年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸 表上額 (注)3
	複合ソ リユーショ ン事業	国内物流事 業	国際物流事 業	合計				
売上高								
外部顧客への売上高	135,786	41,196	23,032	200,015	0	200,015	-	200,015
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,245	1,975	169	3,390	70	3,461	3,461	-
計	137,032	43,172	23,201	203,406	70	203,476	3,461	200,015
セグメント利益又は損失 ()	8,507	1,565	196	9,877	32	9,909	4,742	5,167
セグメント資産	<u>86,269</u>	<u>36,426</u>	<u>18,380</u>	<u>141,076</u>	9,725	<u>150,802</u>	<u>9,737</u>	160,539
その他の項目								
減価償却費	4,077	1,474	601	6,153	6	6,159	332	6,492
のれん償却額	105	12	-	117	-	117	-	117
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	7,967	1,407	485	9,860	-	9,860	206	10,066

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社グループの資産運用業務等を含んでおります。

2. 調整額は以下の通りであります。

(1) セグメント利益の調整額 4,742百万円には、セグメント間取引消去20百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 4,763百万円が含まれております。全社費用は、当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

(2) セグメント資産の調整額9,737百万円には、セグメント間の相殺消去等 15,763百万円、全社資産25,501百万円が含まれております。

(3) 減価償却費の調整額は、全社資産の減価償却費であります。

(4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産の増加額であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸 表上額 (注)3
	複合ソ リユース ン事業	国内物流事 業	国際物流事 業	合計				
売上高								
外部顧客への売上高	145,659	40,906	24,535	211,102	0	211,102	-	211,102
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,043	1,834	131	3,009	71	3,080	3,080	-
計	146,703	42,740	24,666	214,111	71	214,183	3,080	211,102
セグメント利益	9,116	1,231	249	10,597	20	10,617	4,877	5,739
セグメント資産	90,629	35,007	17,481	143,118	11,101	154,220	2,804	157,024
その他の項目								
減価償却費	4,385	1,481	589	6,457	5	6,462	218	6,681
のれん償却額	179	12	-	191	-	191	-	191
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	5,735	1,186	695	7,617	-	7,617	352	7,970

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社グループの資産運用業務等を含んで
 おります。

2. 調整額は以下の通りであります。

(1) セグメント利益の調整額 4,877百万円には、セグメント間取引消去29百万円、各報告セグメントに配分していな
 い全社費用 4,907百万円が含まれております。全社費用は、当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

(2) セグメント資産の調整額2,804百万円には、セグメント間の相殺消去等 18,328百万円、全社資産21,132百万円が
 含まれております。

(3) 減価償却費の調整額は、全社資産の減価償却費であります。

(4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産の増加額であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。